

## ふくおか &amp; MAFF

2022.9

Vol.39

2022年9月1日発行

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

## Contents

- 株式会社 アグリガーデンスクール&アカデミー福岡本校
- 肥料価格高騰対策のご案内
- 令和5年度農林水産予算概算要求を公表

## 株式会社 アグリガーデンスクール&amp;アカデミー福岡本校

土づくりを基本とする農業を学び、研究し、実践力を身につけることができる民間の農業ビジネススクールとして、旧福岡県立朝倉農業高等学校の跡地に2014年に開校しました。同校での有機農業の普及・拡大につながる取組みをご紹介します！

## — どんなことが学べますか？

有機農業について科学的知見に裏付けされたBLOF理論に基づく実技、生産、出口（販売流通、加工）や食と健康の関係まで、各方面の専門家から、対面やオンラインで学ぶことができます。本格的な有機農業を目指す方を対象とした有機農業実践基礎コース（1年間）のほか、有機家庭菜園コースや土壌医検定受検コースもあります。

## — どんな方が学んでいますか？

定年退職者、新規就農希望者、現役の生産者のほか、JA、自治体、農業関係を含む幅広い業種の企業の方も受講しています。有機農業実践基礎コースでは、2022年度9期生は43名です（1～9期生の合計約210名）。新規就農で有機農業に取り組みたい方が増えているほか、ネットワークづくりやビジネスチャンスと捉え幅広い層の受講者が増加するなど、関心の高まりを実感しています。

— お話を伺いました！

代表取締役社長  
堂脇広一氏

有機農業を軌道に乗せるためには、土壌診断に基づく土づくりをはじめ、体系的な理論を学ぶことが大事です！

教頭・統括教務主任  
寺崎博史氏

## — 今後の展望は？

毎月のマルシェを通して、販売や収益計算を実践しています。今後は、より安定した販売を見据え、JAと協働して、その物流センターの機能を活用した流通体制の構築も検討しています。また、人の健康は食べ物を介して土とつながっていると考えており、来年度から医と農に着目した「医農科学エッセンシャルコース」を新設するほか、愛知県に分校を開校する予定です。



意見交換の様子（座学を実施する教室にて）



実習ほ場



えごま（実習ほ場にて）。耕作放棄地や豪雨で被災した農地でも栽培し、えごま油等として商品化。地域活性化にもつながっている。

意見交換、ありがとうございました！



## 肥料価格高騰対策のご案内

肥料価格高騰に直面する農家の皆様を支援します。

### 支援の対象となる肥料

令和4年6月から令和5年5月に購入した肥料(本年の秋肥と来年の春肥として使用する肥料)が対象です。

### 支援の内容

化学肥料低減の取組を行った上で前年度から増加した肥料費について、その7割を支援金として交付します。

$$\text{支援金} = \left( \text{当年の肥料費} - \left[ \frac{\text{当年の肥料費} \div \text{価格上昇率} \div \text{使用量低減率}}{\left[ \begin{array}{c} \text{統計データ} \\ \text{を基に決定} \end{array} \right]} \left[ \begin{array}{c} \text{0.9} \end{array} \right] \right) \times 0.7$$

### 申請方法

農業者グループで申請してください。申請先や申請期限は、県・市町村、またはお近くの農協、肥料販売店にお問い合わせください。

〔5戸以上のグループで申請してください。農協や肥料販売店などでまとめてグループ申請していただくことを想定しています。〕

### スケジュール

今後のスケジュールは、概ね以下のとおりです。

令和4年8月	事業説明会 県段階の組織(申請窓口)の体制づくり
令和4年10月頃～	農業者グループからの申請(秋肥分)
令和4年12月頃～	農業者グループへの支援金の交付(秋肥分)
令和5年2月頃～	農業者グループからの申請(春肥分)
令和5年3月頃～	農業者グループへの支援金の交付(春肥分)

詳細はこちら ↓



[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_hiryu/220729.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryu/220729.html)

※パンフレット「肥料価格高騰対策のごあんない」より引用



## 令和5年度農林水産予算概算要求を公表

要求の総額は2兆6,808億円(対前年度比117.7%)。なお、食料安全保障の強化に向けた対応などに係る経費は事項要求とし、予算編成過程で検討することとしています。 [詳細はこちら → https://www.maff.go.jp/j/budget/r5yokyu.html](https://www.maff.go.jp/j/budget/r5yokyu.html)



### 【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室  
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261 (代表)  
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

